

平成 29 年 11 月 2 日

公益社団法人全日本病院協会
会長 猪口 雄二 様

公益社団法人日本医師会・特定非営利活動法人日本がん登録協議会共催
シンポジウム「始まった希少がん対策：がん登録で浮き彫りになるその実態」

チラシ・ポスター送付のご案内

特定非営利活動法人日本がん登録協議会
理事長 猿 木 信 裕

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。またこのたびは掲題シンポジウムにご後援のご協力を賜り、重ねてお礼申し上げます。

大変遅くなりましたが、チラシ・ポスターが完成しましたので、ご送付申し上げます。間際のご案内となり恐れ入りますが、御会員の皆さま、関係者の皆さまにもご参加いただきたく、告知広報のご協力をいただけますようお願い申し上げます。

敬具

本件に関する連絡先

特定非営利活動法人日本がん登録協議会事務局

(松崎良美・濱松若葉)

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-19-18 第三東栄ビル 503

TEL: 03-3547-5992 FAX: 03-3547-5993

E-MAIL office@jacr.info WEB: <http://www.jacr.info/>

始まった 希少がん対策

～がん登録で浮き彫りになるその実態～

日時
2017年11月25日(土)
13:30-17:00

会場
日本医師会館大講堂
(〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16)



開会あいさつ 日本医師会会長 横倉 義武
来賓あいさつ 厚生労働省 (予定)
国立がん研究センター中央病院長 西田 俊朗

「世界の希少がん対策の状況とアジアでの展望」

座長:中田 佳世 (JACR専門委員)

- 欧州での希少がん対策 -RARECAREの経験より(英語)
アナリザ トラマ (イタリア国立がん研究所 分析疫学部)
- アジア地域でのRARECAREnet計画の立ち上げ
松田 智大 (国立がん研究センターがん対策情報センター がん登録センター)

「我が国の希少がんの実態」

座長:西野 善一 (JACR副理事長)

- 日本の希少がんの現状
川井 章 (国立がん研究センター 希少がんセンター)
- 希少がんは希少ではない? -小児・AYAを含めた希少がんの統計
片野田 耕太 (国立がん研究センターがん対策情報センター がん統計・総合解析研究部)

「患者から見た日本の希少がん対策」

座長:猿木 信裕 (JACR理事長)

- 「日本の希少がん医療提供体制の課題と方向性」
東 尚弘 (国立がん研究センター がん対策情報センター がん登録センター)
- 「がん患者としての期待」
眞島 善幸 (全国がん患者団体連合会)
- 「JACRと希少がん～J-CIP活動を通じて」
片山 佳代子 (JACR監事、神奈川県立がんセンター 臨床研究所)

閉会あいさつ JACR理事長、群馬県衛生環境研究所 猿木 信裕



アナリザ・トラマ氏 (医師・医学博士)は、公衆衛生、保健政策を専攻し、記述疫学、分析疫学の分野で、他施設共同の国際研究に積極的に貢献されてきました。この10年間は、EU全体での希少疾患・希少がんの研究プロジェクトに取り組み、希少がんの定義、希少がんの社会負担、希少がん治療の集約化の研究を始めとし、研究者と患者団体との協働プログラムの模索にも尽力されています。

参加申し込み

http://www.jacr.info/symposium/sympo_entry.html



参加無料
定員500名
(要事前申し込み)

主催/公益社団法人日本医師会、NPO法人日本がん登録協議会 (JACR)

後援/厚生労働省、国立がん研究センター、日本対がん協会、日本病院会、全日本病院協会、日本医療法人協会、日本精神科病院協会、日本歯科医師会、健康日本21推進全国連絡協議会

お問合せ先/日本がん登録協議会事務局 〒104-0061 東京都中央区銀座8-19-18 第三東栄ビル503
TEL:03-3547-5992 FAX:03-3547-5993 E-mail:office@jacr.info URL : <http://www.jacr.info/>

日本医師会
Japan Medical Association

特定非営利活動法人
日本がん登録協議会
Japanese Association of Cancer Registries
(旧称:地域がん登録全国協議会)